

届書コード	処理区分	届書
272	※	

記入例

船員保険（職務外疾病部門） 適用除外 該当・非該当 届

所長	副所長	課長	担当者
----	-----	----	-----

被保険者が後期高齢者医療の被保険者になったときは、その被扶養者は船員保険の被扶養者でなくなるため、「船員保険 被保険者証（被扶養者分）」または「船員保険 資格確認書（被扶養者分）」が交付されている場合、この届書に添付してください。
※「船員保険 被保険者証」を添付できない場合は「船員保険 被保険者証回収不能届」を、「船員保険 資格確認書」を添付できない場合は「船員保険 資格確認書回収不能届」を添付してください。

船舶所有者整理記号を必ず記入してください。

被保険者整理番号を記入してください。
ただし、後期高齢者医療の被保険者を船員保険被保険者にするため、「被保険者資格取得届」と一緒に提出される場合は記入不要です。

被 保 険 者 欄	①船舶所有者整理記号		②被保険者整理番号		⑦被保険者氏名		③被保険者生年月日	
	中 セイト		123		船厚 一郎		昭和 平成 令和 24 年 12 月 2 日	
	④被保険者性別	④適用除外等の事由	⑤該当非該当の別	⑥該当非該当の年月日	送 信	⑦備考		
	男・女	1: 75歳到達 2: 障害認定	1: 該当 2: 非該当	令和 6 年 12 月 2 日				

◎記入方法については裏面をご参照ください

次の①または②に該当するときは「1」を、③または④に該当するときは「2」を○で囲んでください。
①75歳以上の者を被保険者にしようとするとき
②被保険者が75歳に到達したとき
③65歳以上75歳未満で一定程度の障害状態にある後期高齢者医療の被保険者を船員保険被保険者にしようとするとき
④一定程度の障害状態にある後期高齢者医療の被保険者が快復し後期高齢者医療の被保険者でなくなったとき

次のいずれかを○で囲んでください。
後期高齢者医療の被保険者(である)になったとき: 1
後期高齢者医療の被保険者でなくなったとき: 2

該当する次のいずれかの年月日を記入してください。
①75歳以上の者、または一定程度の障害状態にある後期高齢者医療の被保険者を船員保険被保険者にしようとするとき: 資格取得年月日
②船員保険被保険者が75歳に到達したとき: 75歳誕生日の当日
③一定程度の障害状態にある後期高齢者医療の被保険者になったとき: 当該被保険者になった日
④障害状態が快復し後期高齢者医療の被保険者でなくなったとき: 当該被保険者でなくなった日

船舶所有者 〒 231 - 0199
住 所 神奈川県横浜市中区赤間町1-2-2

氏 名 船保マリンサービス株式会社

電話番号 (045) 123 - 4567

令和 6 年 12 月 5 日 提出

受付日付印

社会保険労務士記載欄

船舶所有者住所等、船舶所有者情報を記入してください。

届書を年金事務所に提出した日を記入してください。